

一般会計予算決算常任委員会 産業建設分科会審査日程

日 時 令和4年6月10日（金）
産業建設常任委員会終了後
場 所 第1委員会室

1 議案第41号 令和4年度山陽小野田市一般会計補正予算（第2回）について

審査番号① 経済部

- (1) 歳出（特定財源を含む）に係る説明
 - 6-1-1 農業委員会（歳入 16-1-3、16-2-4）
- (2) 歳出（特定財源を含む）に係る質疑

審査番号② 経済部

- (1) 歳出（特定財源を含む）に係る説明
 - 6-1-2、6-1-5 農林水産課（歳入 16-2-4、17-1-1）
 - 7-1-1、7-1-6 商工労働課（歳入 21-4-3）債務負担行為補正：高泊地区デマンド型交通運営事業
- (2) 歳出（特定財源を含む）に係る質疑

審査番号③ 建設部

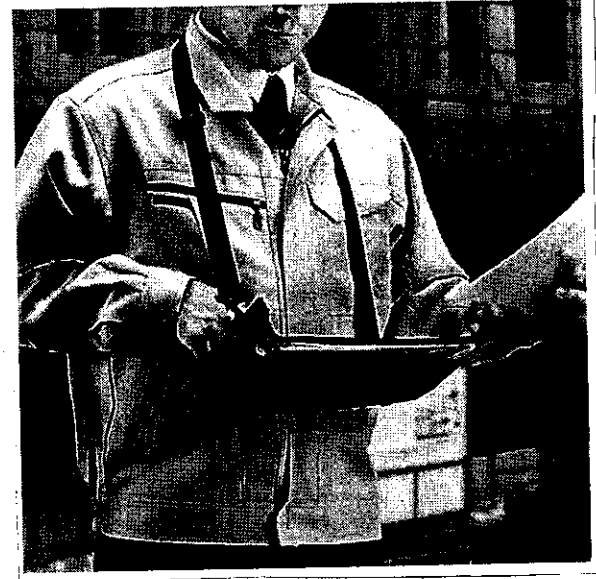
- (1) 歳出（特定財源を含む）に係る説明
 - 8-5-2 都市計画課（歳入 21-4-3、22-1-6）
- (2) 歳出（特定財源を含む）に係る質疑

- ※1 審査の進行状況により、審査の前倒し、先送りを行うこともあります。
- ※2 歳出の説明するときに特定財源がある場合は、歳入のページを示し、歳入についても説明をお願いします。

農業委員会による情報収集等業務効率化支援事業



ケースに入れたまま操作可能



■予算の内訳
6款 農林水産業費 1項 農業費 1目 農業委員会費

節	細節	金額	算出根拠
10	需用費 消耗品費	175,000円	タブレットケース 5,680円 × 1.1 × 28台 = 174,944円
11	役務費 通信運搬費	328,000円	1,300円(税込み) × 28台 × 9月 = 327,600円
13	使用料及び賃借料 システム利用料	132,000円	MDM利用料 4,700円(税込み) × 28台 = 131,600円 ※MDM利用料は、端末を監視・操作するシステム利用料で、不正利用対策用
17	備品購入費 機械器具費	868,000円	タブレット本体 30,998円(税込み) × 28台 = 867,944円
合計		1,503,000円	

課題 紙地図による現在地や境界の把握



紙の地図では現在地の把握が困難



現状は一枚の農地にしか見えず、境界が不明

・タブレットによるGPS機能
・ポリゴンの表示
(等)



GPS機能で確認すると、現在地、2枚の農地であることが把握可能

■今後のタブレットの活用方法

- ・農地の利用状況調査に活用
- ・活動記録簿の入力
- ・今後、目標地図の素案を作成するために、現状地図の更新を随時行い、意向等の情報を入力する。

高泊地区デマンド型交通運営事業について

1 事業目的・概要

- ・マイカーを自由に利用できない方の日常生活（買い物、通院等）における移動手段の確保
- ・既存のコミュニティバス高畑・高泊循環線ではカバーできない周辺地区（西の郷、上の郷、青葉台等）への移動手段確保
- ・既存のコミュニティバス高畑・高泊循環線ではアクセスできない目的地（国道190号沿線の商業施設、医療機関等）への移動手段確保

2 実施主体

山陽小野田市

3 運行主体

プロポーザルにより選定予定

（道路運送法第4条における一般乗合旅客自動車運送事業許可取得事業者）

4 実証運行期間

令和4年10月1日～令和5年9月30日（予定）

5 対象エリア

コミュニティバス高畑・高泊循環線の高泊地区沿線とその周辺
（地区外からの来訪者の利用を妨げない）

【高泊地区乗降地点（案）】※今後、各地権者と調整予定



6 サービス内容

(1) 運行形態

予約（デマンド）型 ※ミーティングポイント方式

(2) 運行日

月・水・金曜日（年末年始12/29～1/3、祝日は運休）

(3) 運行便数

7便／日

※9時台、10時台、11時台、12時台、13時台、14時台、15時台

※上り下りの方向なし、各時間帯の予約を踏まえて一筆書き運行

(4) 運行車両

- ・運行事業者所有のセダntaxi車両（複数）で運行
- ・便ごとの予約者数が基本車両の乗車定員を上回る場合は、追加車両（セダntaxi車両）で続行便を運行



(5) 運賃

1乗車 300円

※利用促進策として回数券を設定

<割引等>

- ・1歳未満は無料
- ・1歳以上小学生以下は150円
- ・身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方、及びこれらの方を介助する方は150円

<回数券>

- ・300円×11枚綴り（販売価格：3,000円）
- ・150円×11枚綴り（販売価格：1,500円）

(6) 予約受付方法、予約受付時間、各便の予約締切時間

プロポーザルによる提案を踏まえ、受託事業者決定次第、調整

7 令和4年度6月補正予算

(1) 歳出予算 計4,200千円

- ・デマンド型交通運行業務委託料（73日間運行） 3,000千円
- ・看板制作委託料 990千円
- ・消耗品費 34千円
- ・印刷製本費 176千円

(2) 歳入予算 計500千円

- ・デマンド交通運行維持費補助金 500千円

(3) 債務負担行為

[事項] 高泊地区デマンド型交通運営事業

[期間] 令和5年度

[限度額] 3,000千円（73日間運行）